

活動報告書

作成者
開沼 敬三

活動名 2024 年度大野台小学校 6・2 年学習支援 2024 年 12 月 4 日 9:00~9:40

場所 相模原中央緑地 担当者 本田、黒岩、目黒（一）、開沼 計 4 名
中央広場 (敬称略)

概要

◎経緯：大野台小学校 6 年生担任の先生から次のような連絡があった
「5 月に 6 年生が体験したこもれびの森での植樹を通して、植樹地を守る活動を校内で受け継いでいこうという話ができました。今回は 6 年生から 2 年生に受け継ぐため、一緒にどんぐりを拾ってポット苗を作るという事になりました。そこで、指導して頂きたい」

◎参加者：6 年生（87 名）、2 年生（72 名）それぞれの学年担当の先生方

◎活動内容：中央広場周辺でコナラやクヌギの実を拾い、ポット苗をつくること

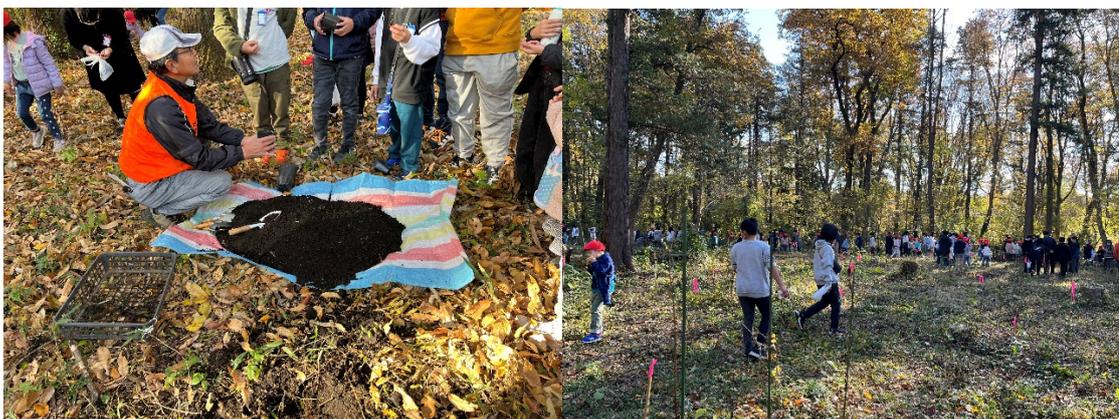
◎ポット苗手順：①コナラやクヌギを拾う②水を入れたバケツに実をいれて沈んだものを取り出す③ポットの底に枯葉を 2 枚敷いてから土を入れる④実を 3 個、深さ 1 cm のところに指で穴を開けて埋める

最初に小学生が学校から歩いて中央広場に到着し、中央広場を管理している『大野台みどりを守る会』 亀田会長の挨拶と当会会員の紹介を行なった
当会会員より簡単に手順を説明し、6 年生と 2 年生がペアとなってどんぐり拾いを開始した。6 年生が率先して分からないことは積極的に質問してきたので、比較的早く全員分のポット苗が完了した
その後、6 年生が植樹した場所（コブシ広場前）を見ながら、学校へ戻った



初めの式（中央広場にて）

どんぐり拾い



ポット苗作りの説明

大野台小学校植樹地の見学